

財政状況等一覧表（17年度）

団体名 丸亀市

1 一般会計及び特別会計の財政状況（主として普通会計に係るもの）（百万円）

	歳入	歳出	形式収支	実質収支	地方債現在高	他会計からの繰入金	備考
一般会計	42,671	40,662	2,009	1,640	32,514		基金から1,457百万円繰入
戦後老人ホーム特別会計	306	306			17	33	一般会計からの繰入金
普通会計	42,800	40,791	2,009	1,640	32,531		

2 1以外の特別会計の財政状況（公営事業会計に係るもの）（百万円）

	総収益 (歳入)	総費用 (歳出)	純損益 (形式収支)	不良債務 (実質収支)	地方債現在高	他会計からの繰入金	備考
水道事業会計	2,367	2,028	339		8,146	152	法適用企業
公共下水道特別会計	(歳入) 3,250	(歳出) 3,246	(形式収支) 10	(実質収支) 3	15,876	927	法非適用企業
特定環境保全公共下水道特別会計	(歳入) 375	(歳出) 373	(形式収支) 2	(実質収支) 2	1,288	53	法非適用企業
農業集落排水特別会計	(歳入) 433	(歳出) 455	(形式収支) 3	(実質収支) 3	1,444	81	法非適用企業
駐車場特別会計	(歳入) 273	(歳出) 273	(形式収支)	(実質収支)	748	94	法非適用企業
国保特別会計(事業勘定)	(歳入) 9,984	(歳出) 9,622	(形式収支) 362	(実質収支) 391		874	
国保特別会計(直診勘定)	(歳入) 128	(歳出) 127	(形式収支) 1	(実質収支) 1		54	
介護保険特別会計	(歳入) 5,559	(歳出) 5,521	(形式収支) 39	(実質収支) 33		845	
老人保険特別会計	(歳入) 11,767	(歳出) 11,746	(形式収支) 21	(実質収支)		749	
モーターボート競走事業会計	(歳入) 45,834	(歳出) 45,401	(形式収支) 433	(実質収支) 433			

(注) 1. 法適用企業とは、地方公営企業法を適用している公営企業である。
2. 不良債務が～百万円となるときは、「～」と表記している。

3 関係する一部事務組合等の財政状況（百万円，％）

	歳入 (総収益)	歳出 (総費用)	形式収支 (純損益)	実質収支 (不良債務)	地方債現在高	当該団体の負担割合	備考
中讃広域行政事務組合(計)	4,260	4,150	110	83	7,778	57.41	
一般会計	1,243	1,182	61	34	1,256	48.73	
仲書がらセンター特別会計	503	494	9	9	1,155	-	
カノビア丸亀特別会計	1,715	1,700	15	15	4,428	86.00	
瀬戸がらセンター特別会計	787	772	15	15	939	45.56	
ふるさとがら町農業基盤特別会計	12	2	10	10	-	-	

4 第三セクター等の経営状況及び地方公共団体の財政的支援の状況（千円）

	経常損益	資本又は 正味財産	当該団体か らの出資金	当該団体か らの補助金	当該団体か らの貸付金	当該団体か らの債務保証に 係る債務残高	当該団体か らの損失補償に 係る債務残高	備考
丸亀市土地開発公社	123	801,302	5,000		2,941,308	1,828,000		債務保証に係る債務残高については用地留債
丸亀市福祉事業団		14,100	500	158,954				
丸亀市体育協会	7	20,269	20,000	7,829				
ミカ美術振興財団	20,820	287,290	3,000	135,099				
丸亀市水道サービス協会	115	4,523	3,990					
香川県中部流通センター	4,347	557,183	181,001					

(注) 損益計算書を作成していない民法法人は「経常損益」の欄には当期正味財産増減額を記入している。

5 財政指数

財政力指数	0.666	実質収支比率	7.5
実質公債費比率	12.0	経常収支比率	93.5

(注) 実質公債費比率は、平成18年度の起債協議等手続きにおいて用いる平成15年度から平成17年度の3カ年平均である。